

全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

第18回 勉強会

平成28年6月29日(水)から30日(木)にかけて、国土交通省の後援の下、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第18回勉強会」が東京都新宿区のこくほ21会議室にて開催されました。

〈1日目〉

勉強会1日目には33団体62名(体験参加者、賛助・参与会員等含む)もの多数のみなさまに参加いただきました。

開会に先立ち、(株)まちづくり松山の日野二郎会長よりごあいさつをいただいた後、来賓として国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室長の中村健一様よりごあいさつをいただきました。



全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 会長
(株)まちづくり松山 日野二郎 さま



国土交通省 都市局 まちづくり推進課
官民連携推進室長 中村健一 さま

■国からの情報提供

「中心市街地活性化の現状と稼げるまちづくりに 向けた取組み」

—内閣府 地方創生推進室 柳 幸一 様



1. 中心市街地活性化制度の概要
2. 地域の「稼ぐ力」や「地域価値」の向上に向けた地域のまちづくりを支援する包括的政策パッケージ(概要)
3. まち・ひと・しごと創生総合戦略
4. 稼げるまちづくりに向けた地域のチャレンジ100
5. まち・ひと・しごと創生会議(第8回)
6. まち・ひと・しごと創生基本方針2016

7. 「稼げるまちづくり」の事例紹介

- 【豊岡市(兵庫県)】、【丹波市(兵庫県)】、
- 【大野市(福井県)】、【津山市(岡山県)】
- 【長崎市(長崎県)】、【佐賀市(佐賀県)】

「経済産業省における中心市街地活性化の支援 について」

—経済産業省 地域経済産業グループ

中心市街地活性化室 関 日路美 様



1. 地域・まちなか商業活性化支援事業
2. 地域・まちなか商業活性化支援事業(まちなか機能集約支援)
3. 特定民間中心市街地経済活力向上事業計画の認定
4. 特定民間中心市街地経済活力向上事業の事例【姫路市(兵庫県)】、【福井市(福井県)】
【小田原市(神奈川県)】
5. 商店街・まちなかインバウンド促進支援事業
6. 中小企業・小規模事業者人材対策事業
7. 中小企業等支援人材育成事業

- 8. 中心市街地活性化のための税制措置
- 9. 中心市街地活性化のための財政投融资施策
- 10. 「不動産賃貸業を営むまちづくり会社」を対象とした貸付制度のご案内
- 11. 中心市街地活性化基本計画の認定実績

「まちづくりに関する施策について」

一国土交通省 都市局 まちづくり推進課

官民連携室長 中村 健一 様



- 1. 都市再生特別措置法の改正
 - ・都市再生特別措置法等の一部を改正する法律
- 2. 官民連携まちづくりに関する支援制度
 - (1)まちづくりに関する支援制度
 - ・民間まちづくり活動促進・普及啓発事業
 - ・平成27年度の普及啓発事業の実施状況
 - ・【株式会社北九州家守舎（福岡県北九州市）】
 - ・まち再生出資(PRE・既存建築物活用事業支援)
 - ・都市環境維持・改善事業資金融資(エアーマネジメント融資)
 - (2)まちづくりに関する法制度
 - ・【都市再生特別措置法に基づく協定締結等の一覧】

- ・都市再生推進法人(平成19年～)の概要
- ・都市再生推進法人メリット
- ・都市再生推進法人等会議概要
- ・(参考)全国エアーマネジメントネットワーク
- 3. コンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進
 - ・コンパクト・プラス・ネットワークとは
 - ・コンパクトシティの推進に向けた施策の方向性
 - ・コンパクトシティ形成支援チーム
 - ・連携施策ワーキンググループ(連携WG)について
 - ・コンパクトシティのモデル都市の形成・横展開
 - ・立地適正化計画の作成に取り組む都市
- 4. まちづくりに関する情報提供
 - ・まちづくり法人国土交通大臣表彰
 - ・まちづくり月間まちづくり功労者国土交通大臣表彰
 - ・国土交通省メール配信「全国まちづくり情報」
 - ・国土交通省ホームページのご紹介

■パネルディスカッション

今回の勉強会では、今後のまちづくり会社の役割や課題等についてパネルディスカッションを行いました。

(進行役)

柏市まちづくり公社

ブランディングアドバイザー 藤田とし子様

(パネリスト)

まちづくり松山 会長日野二郎様

あつまるタウン田原 タウンマネージャー 丸山尚孝様

岐阜市にぎわいまち公社 係長 白橋利明様



■グループ討議<個人セッション>

今回のグループ討議は、「全まちで採りあげたい分科会テーマの抽出」をテーマとし、1日目の個人セッション『どんなまち会社になりたいですか?』と2日目の組織セッション『何を分科会のテーマとしますか?』の2部構成で行いました。

1日目は、参加した33団体62名を7グループに分け、「フェイズ1:これまでの取り組みの課題(地域問題、組織運営)」及び「フェイズ2:今後のまち会社の役割とは」について討議しました。

〈2日目〉

■ 参与会員からの活動紹介

「中心市街地活性化における公的セクターの支援について」

一般財団法人民間都市開発推進機構

企画部 課長 大口 芳秀

一 独立行政法人都市再生機構

全国まちづくり支援室 地方都市戦略チーム

主査 上田 哲弘

一 公益社団法人 全国市街地再開発協会

プロジェクト業務部 参事役 小島 裕一

一 公益財団法人 区画整理促進機構

企画部 部長 寺島 伸一

■ グループ討議〈個人セッション〉の結果発表

1日目の個人セッションで出された意見について、グループごとに発表を行いました(発表内容はHPでご覧いただくことができます)。



■ グループ討議〈組織セッション〉・結果発表

2日目は、参加した24団体42名を組織単位で7グループに分け、「フェイズ3:フェイズ2実現のための検討課題」及び「フェイズ4:全まちで取り組むべき研究テーマ」について討議しました。

討議終了後、組織セッションで出された意見について、グループごとに発表を行いました(発表内容はHPでご覧いただくことができます)。



■ 最後に

第18回勉強会では、今後の勉強会で取り上げるテーマの設定に向け、パネルディスカッションやグループ討議など、新しい取組で皆さんに議論いただきました。不慣れなこともあり事務局として至らぬ点があったかと思いますが、皆様のご協力により、無事に会を執り行うことができました。本当にありがとうございました。

次回は2016年秋頃に勉強会を予定しております。詳細が決まりましたら、メールやホームページ等でご連絡させていただきますので、残念ながら今回ご出席いただけなかった会員の皆様をはじめ、多数の方々参加をお待ち申し上げております。